



くれ

1016号
2025年11月4日
郵政産業労働者ユニオン
呉支部発行

←中国地本HPへ
PC・スマートホンからこの
情報が閲覧可！



メールはこちら→

理不尽の極み



ブラックジャックによろしく 佐藤秀峰

皆さん日々業務お疲れ様です。あれだけ暑かつた夏も最近は朝夕めつき涼しくいや寒いくらいに感じられる様になつて来ました。呉郵便局におく職場環境が変化しました。その事について私が疑問に感じた事を聞いてもらいたく思います。昨年春だつたか2階

集配営業部フロアのレイアウトが大きく変更となりました。計画のエリアが全面に出てその場所にロッカーが收まり結果一集と二集が横並びとなりました。コピー機が1台減り更衣室へ通じる扉が1カ所閉鎖されました。バラバラだつた配置が集約されスッキリしたとも言えますが、直後は動線

また、今年の4月に区画変更が行われました。一部のエリアを他の部や班に渡したりもらつたり、それに伴つて班内でもエリアの移動が行われまし

区画変更の趣旨は配達区の平準化と飛び地の解消、適正人員の配置、強いては超過勤務の抑制までを目論んでいたと思うのだが、配達時間から割り出したエリアを右に左にと移動した結果の変更なので、地域性を無視した為新たな区が変にいびつになつていないのでろうか？渡しそぎた貰いすぎた元に戻したい等の不具合は全くないのだろうか？全体に発表する必要は無いと思うが、問題が発生した班があるのなら、速やかに是正を図るべきです。

点呼問題等新たに発生した問題を優先しているが、区画再調整は後回しになります。これも華々しく手を付けるが言つた通りで、その後の結果に対す

やりつ放し問題 何の為か失敗なのか

が変化しやり難い思いを感じた人も多くいたと思

います。

人が変化しやり難い思いを感じた人も多くいたと思

います。

何が問題でレイアウト変更に至ったのか、その必要性があつたのか、そのままではダメなのか、それによって問題は解消したのか、新たな不具合はないのか？何も言われなかつたし、何も無いと言つたと好意的に捉えてはいますが、何のフィードバックもされません。

人的エラーは決して無くならないと言いますが、少しでも減らしていく為に必要なのが現場の社員の集中力であり、それを持続できるよう時間を管理するのが管理者の仕事です。

今後の予定

●11月11日(火) 17:00~

第3回呉支部執行委員会
支部事務所

●11月21日(金) 18:30~

呉支部忘年会
鳥長

正しかった方向に進んでいるのか解らないままだ。また呉郵便局だけなのか、指導の時間確保に大変苦労された事だつたと思

ます。郵便物は否応なしに新しい区画で上がつてくるので、解らぬまま配達するという見切り発車状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた

状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた

状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた

状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた

状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた

状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた

状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた

状態。それで誤配しようものなら鬼の首を取つた